合言葉は「未来につなぐ22団」

2005.5月21日（土）・22日（日）
22団は発団30周年記念行事を川名野外活動センターにて合同キャンプとセレモニーを行いました。

5月21日（土）　入所式、工作、夕食、キャンプファイヤー（各隊でスタンツ）
5月22日（日）　22団30周年記念セレモニー（来賓挨拶、スカウト挨拶、友団スカウトからのエール、スカウト宣言）、ミニ運動会、昼食、閉所式

30周年記念行事を終えて　22団団委員長　名倉 正彦

「未来につなぐ22団」の合言葉のもと、30周年記念行事は団をあげて取り組み、実行されました。わが団の叡智をしぼり、真似事でない本物のイベントが出来ましたこと、心より感謝いたします。
そして、いつまでもいつまでも合言葉をわすれずに!

▲キャンプファイヤー

▲入所式

▲ボーイ隊　立ちかまど作り

三十周年記念　かわなキャンプ　　カブ隊　くま

私は、この時のキャンプが心に残っています。一番、印象に残っている事は、工作とほかの団との運動会です。工作では、おし花や針がねと食紅とボンドで作った物です。おし花では、いろんな植物を選んだり、とても楽しかったし、きれいに完成することができました。次に作ったものは、けっこうむずかしかったです。針がねで形を作る時は、とても大変でした。それに、色を作る時も、自分の思っている色がなかなかできなくて、ちょっと時間がかかってしまう事もありました。だけど、予想していた物より、けっこう上手にできたので良かったです。運動会では、たくさんのスカウトが来ました。初めて見る服そう、初めて見る顔、すごく少ない所もあって、おどろきました。相手は、けっこう強くてどんどん勝っていきましたが、自分達も、力を合わせてがんばりました。途中で雨がふってきましたが、それでもがんばってやりました。結果は、一位よりずっと下で、くやしかったです。けど、出せる力は出せたので、良かったです。キャンプは、すごく楽しかったし、ほかの団とも交流できたので良かったです。